

SHARP

漢字ROMボード

形名 **MZ-1R23**

取扱説明書



はじめに

このたびは、シャープ漢字ROMボード【MZ-1R23】をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。漢字を使用するには、同梱ソフトウェアのユーティリティを使用しなければなりません。使い方は後半の記述を参照してください。

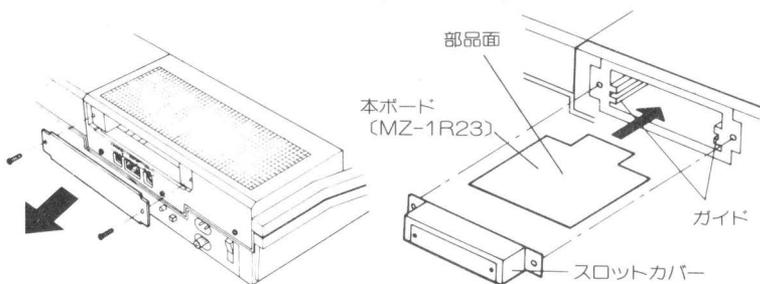
おねがい

本ボードの表面やICにはできるだけ手を触れないようにしてください。人体の静電気によりICが破壊される恐れがあります。また、本機をおおっているアルミ箔はICを静電気から守るためのものですので取付け作業に入る直前までそのままにしておいてください。

1. 取付け方法

1. MZ-1500本体の電源をOFF(オフ)にしてください。
2. ビスをはずして、MZ-1500本体後面の拡張スロットのカバーを取りはずします。
3. 本ボードを、スロットのガイドにしたがって矢印の方向へ挿入します。スロットの奥にあるコネクタへ、確実に差し込んでください。
4. 付属のスロットカバーを取り付け、ビスで固定します。

MZ-1500本体後面



拡張スロットカバーを取りはずす。

注) 拡張ユニット【MZ-1U08】にも取付け可能です。

2. 漢字出力サブルーチン

1. BASIC上での使用方法

```

10 LIMIT $F2FF
20 LOAD "HENKAN"
30 LIMIT $EFFF
40 LOAD "KPRINT"
   }
?? A$ = CHR$( $xx, $xx... )
           ↑
           JIS漢字コード
   }
?? USR ($F000, A$)
  
```

0000H	BASIC
F000H	漢字プリントサブルーチン
F300H	カナ漢字変換ルーチン
FEFFH	ワークエリア
FFFFH	

注1) プリンターに関するエラーについては、ON ERROR文での処理が可能です。

注2) カナ漢字変換ルーチンを使用しない場合、上記プログラムの10ラインと20ラインは不要です。

【例】

"会社"とプリントする場合

```

10 LIMIT $EFFF
20 LOAD "KPRINT"
30 A$=CHR$( $32, $71, $3C, $52)
           会          社
40 USR ($F000, A$)
50 END
    
```

2. メディア上のファイル構成

当サブルーチンは、KPRINT、KPRINTHの2種のファイル名で記録しており、ロードアドレスの違いだけで、内容はまったく同一のものです。各アドレスは次のとおりです。

	KPRINT	KPRINTH
ロードアドレス	\$F000	\$FC00
USRのJUMP先	\$F000	\$FC00
タブ数格納番地	\$F003	\$FC03
LIMIT文	\$EFFF	\$FBFF

注) KPRINTHは、HENKAN(カナ漢字変換)と同時にメモリ上へロードすることはできませんので、両方をご使用になる場合は交互にメモリ上へロードしてください。

【例】 " KPRINT " の使用例

```

10 LIMIT $F2FF
20 LOAD "HENKAN"
30 LIMIT $EFFF
40 LOAD "KPRINT"
50 INIT "CRT:G":CLS:Y$=""
60 AD$="" :AI$=""
70 GOSUB 5000
80 IF AD$="#" THEN 100
90 Y$=Y$+X$:POSITION,0:KPATTERN[4],Y$:GOTO60
100 USR($F000,Y$)
110 GOTO 50
    
```

注)40ラインを実行することによってKPRINTが読み込まれます。

⌋

```

5019 PRINTCHR$(25);:AE$=AI$:USR($F300,AE$,AD$):IF AD$="#" THENGOSUB5042:CURSORAX,
AY:RETURN
    
```

⌋

```

502B GETAK$:IF(1<=VAL(AK$))AND(AS>=VAL(AK$)) THENGOSUB5042:CURSORAX,AY:X$=AK$(VAL
(AK$)):X$=CHR$(VAL(" $" +MID$(X$,2,2)),VAL(" $" +MID$(X$,4,2))):RETURN:ELSE502B
    
```

⌋

```
5032 GETAK#: IF (1<=VAL(AK#)) AND (B>=VAL(AK#)) THENGOSUB5042: CURSORAX, AY: X#=AK#(AN  
+VAL(AK#)-1): X#=CHR#(VAL("#+MID$(X#,2,2)), VAL("#+MID$(X#,4,2))): RETURN
```

```
5040 IF (1<=VAL(AK#)) AND (AM>=VAL(AK#)) THENGOSUB5042: CURSORAX, AY: X#=AK#(AN+VAL(AK#)-1): X#=CHR#(VAL("#+MID$(X#,2,2)), VAL("#+MID$(X#,4,2))): RETURN
```

注) 例のプログラムは "KANJI.BTX" ファイルのラインナンバー 5019、5028、5032、5040の各ラインを記載しているとおりに変更しています。

【操作方法】

MZ-1500ユーティリティ・アプリケーションマニュアルP5-2～P5-3に順じて操作を行います。

- (1) が画面下に表示されたら、漢字の読みをカタカナで入力し、 キーを押します。
- (2) 変換された漢字が表示されます。↓を表示していたら（変換された漢字の左端）、画面に表示されている漢字以外にも候補がありますので、 キーを押してください。別の漢字を表示します。
- (3) 入力したい漢字が表示されていたら、その漢字のすぐ左側に表示されている数字を入力すると、画面上に漢字が表示されます。
- (4) 以上の操作を繰り返し、画面下に が表示されているときに キーのみ入力すると今まで入力した漢字文字列（画面上に表示されている）がプリントされます。

【プリント例】

奈良県

なお、ディスク上には、当サブルーチン以外にHENKAN, KANJIが格納してあります。HENKAN, KANJIの詳細については、MZ-1500ユーティリティ・アプリケーションマニュアルを参照ください。

3. ユーティリティOBJ " KPRINT " について

このサブルーチンはプリンタMZ-1P08に漢字パターンをグラフィック印字させるものです。

1) 仕様

改行ピッチ	1/6インチ
1行内文字数	40字(漢字)
印字サイズ	アスキー普通文字の 縦：等倍、横：2倍
文字構成	16(縦)×16(横)
印字モード	普通モード
アスキー文字との混在	サブルーチン内では不可
タブ機能	サブルーチン内部パラメータ変更にて可

2) 入力パラメータ

エントリーポイント	機能
\$F003	左端からのタブ数(アスキー文字数) (注) 1行出力後、自動的にクリアされます。
\$F021	改行時の紙送りを $(n+3)/144$ インチに設定します。 (注) ① $n \geq 21$ ② $n=21$ で1/6インチ改行となります。

3) その他

- ① タブ数を含め40字を越えると何も印字しません。
- ② OBJ " KPRINTH " はC00Hのオフセットが加わる以外は同じです。

4) サンプルプログラム

```
10 REM KPRINT ノ サンプル プログラム
20 REM LIMIT $F000 トシテ KPRINT ラ LOAD シテオクコト
30 FOR I=1 TO 5
40 PRINT/P I;"-----";:REM アスキー モジノ インシ
50 PRINT/P. SPC(58);"-----";
60 A$=CHR$(23,4D)+CHR$(23,5A)+CHR$(22,2F)+CHR$(23,31)+CHR$(23,52)+CHR$(
  23,32)+CHR$(23,33)+CHR$(24,4F)
70 B$=CHR$(23,4D)+CHR$(23,5A)+CHR$(22,2F)+CHR$(23,31)+CHR$(23,35)+CHR$(
  23,30)+CHR$(23,30)+CHR$(25,37)
80 C$=CHR$(25,6A)+CHR$(21,3E)+CHR$(25,3A)+CHR$(24,4E)+CHR$(34,41)+CHR$(
  3B,7A)+CHR$(25,5C)+CHR$(21,3D)
90 D$=CHR$(25,49)+CHR$(24,47)+CHR$(24,39)+CHR$(21,23)
100 E$=A$+B$+C$+D$
110 POKE @F003,$C :REM カンシTAB セツテイ
120 F=I*20+1
130 POKE @F021,F :REM カイキ"ヨウ ヒョウチ セツテイ
140 USR($F000,E$)
150 NEXT I
160 END
```

【操作方法】

RUN

【プリント例】

```
1----- M Z - 1 R 2 3 は M Z - 1 5 0 0 シリ - ズの漢字ボードです。-----
2----- M Z - 1 R 2 3 は M Z - 1 5 0 0 シリ - ズの漢字ボードです。-----
3----- M Z - 1 R 2 3 は M Z - 1 5 0 0 シリ - ズの漢字ボードです。-----
4----- M Z - 1 R 2 3 は M Z - 1 5 0 0 シリ - ズの漢字ボードです。-----
5----- M Z - 1 R 2 3 は M Z - 1 5 0 0 シリ - ズの漢字ボードです。-----
```

3. 仕様

漢字フォント構成	16ドット×16ドット
使用素子	32KB×4チップ

シャープ株式会社

本社 〓545 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話(06)621-1221(大代表)

産業機器事業本部 〓639-11 奈良県大和郡山田市美濃庄町492番地
電話(07435)3-5521(大代表)

国内産機営業本部 〓545 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話(06)621-1221(大代表)

お客様ご相談窓口

札幌 (011)642-4649 仙台 (0222)88-9141 宇都宮 (0286)35-1155
東京 (03)893-4649 金沢 (0762)49-4649 名古屋 (052)322-4649
大阪 (06)643-4649 広島 (082)874-4649 高松 (0878)33-4649
福岡 (092)572-4649 沖縄 (0988)62-2231

シャープエンジニアリング株式会社

本社 〓114 東京都北区東田端2丁目13番17号
札幌支店 〓063 札幌市西区24軒1条7丁目3番17号
仙台支店 〓983 仙台市六丁目字本新田東2番地の1
宇都宮支店 〓320 宇都宮市不動前4丁目2番41号
東京支店 〓114 東京都北区東田端2丁目13番17号
金沢支店 〓921 石川県石川郡野々市町字御経塚町1096番地の1
名古屋支店 〓454 名古屋市中川区山王3丁目5番5号
大阪支店 〓556 大阪市浪速区恵美須西1丁目2番9号
広島支店 〓731-01 広島市安佐南区紙園町大字西原2249番地の1
高松支店 〓760 高松市木太町1861番地の3
福岡支店 〓816 福岡市博多区井相田2丁目12番地の1
沖縄シャープ電機㈱ 〓900 那覇市曙2丁目10番地の1

電話(03)800-1221(代表)
電話(011)641-4649
電話(0222)88-9141
電話(0286)35-1155
電話(03)800-1221
電話(0762)49-4649
電話(052)332-2626
電話(06)643-4649
電話(082)874-2281
電話(0878)33-4649
電話(092)572-4655
電話(0988)62-2231

シャープビジネス株式会社

本社 〓545 大阪市阿倍野区長池町22番22号
札幌支店 〓063 札幌市西区24軒1条7丁目3番17号
仙台支店 〓983 仙台市六丁目字本新田東2番地の1
東京支店 〓130 東京都墨田区石原2丁目12番3号
千葉支店 〓280 千葉市南町1丁目5番20号
横浜支店 〓235 横浜市磯子区中原1丁目2番23号
埼玉支店 〓330 大宮市宮原町2丁目107番地2号
宇都宮支店 〓320 宇都宮市不動前4丁目2番41号
新潟支店 〓950 新潟市上所中1丁目7番21号
長野支店 〓380 長野市御所2丁目11番3号
名古屋支店 〓454 名古屋市中川区山王3丁目5番5号
金沢支店 〓921 石川県石川郡野々市町字御経塚町1096番地の1
大阪支店 〓556 大阪市浪速区恵美須西1丁目2番9号
京都支店 〓601 京都市南区上鳥羽菅田町48番地
神戸支店 〓658 神戸市東灘区魚崎北町1丁目6番地18号
広島支店 〓731-01 広島市安佐南区紙園町大字西原2249番地の1
高松支店 〓760 高松市木太町1861番地の3
福岡支店 〓816 福岡市博多区井相田2丁目12番地の1
沖縄支店 〓900 那覇市曙2丁目10番地の1

電話(06)621-1221(大代表)
電話(011)641-3631
電話(0222)88-9151
電話(03)625-5111(代表)
電話(0472)63-4043
電話(045)751-3215
電話(0486)63-5159
電話(0286)37-3576
電話(0252)83-1795
電話(0262)28-4618
電話(052)332-2631(代表)
電話(0762)49-1240
電話(06)643-3021(代表)
電話(075)661-7335
電話(078)452-8531
電話(082)874-4925
電話(0878)33-4255
電話(092)572-2611
電話(0988)61-7360(代表)